

記録更新の大雪のニュースが連日続きますね。雪のない北京のオリンピックも終わり、今度はヨーロッパでは重大事件、いやはやキャッチアップするのは大変です。

そんな年度末もあとひと月ちょっと、2年目研修医の皆さんもそれぞれの専攻を決め、その準備にも力が入る時期です。

このような時の研修科の選び方は人それぞれですが、大雑把に言って二通りあり、主流派は自身の専攻科を選択して、スタートダッシュで決めてやろう（真実はみんなに遅れを取ったらいやだなあ、かも）と意気込みます。一方で、今後それほど関わらないとしても、素養として知っている自身の成長に役立つと思われる科を選択する人もいます。

どちらが良いとは言えませんが、私の個人的な気持ちでは研修医の最後のひと月を自身の専門の科で過ごしても、ちょっと先ではその差は分からなくなってしまうと思っています。10年後に立ち立つ時にその差が残っていたらびっくりです。

なので、その後経験することがあまりないはずの事を見ておくと、何かに役立つこともあるかな、と思っています。

麻酔科医になった私ですが、血液内科でやった血球計算がその後研究で役立ったりしました。

でも、不安の大きい次のステップに自信をもって踏み出せるなら、どんな研修も無駄にはなりません。

残りひと月頑張っね。



2年目研修医の机ですが勉強中…かな？全集中でぼんやりするのも禅の修行に…。